



令和5年度学校目標

新しい自分に会いに行こう！～「気づく・つながる・創り出す」自分破りへの挑戦～

八戸市立下長中学校

TEL 28-2745

FAX 21-1191

学校通信 第5号

文責：高橋 健

令和5年8月29日



学校評価アンケート2023夏 結果報告 教育力向上に向けて！

学校評価アンケート2023.夏(7月実施)への御協力ありがとうございました。たくさんの保護者の皆様(回収率93%)からご回答をいただきました。これは、生徒・保護者・職員を対象にした学校教育に関するアンケート調査で、下長中の教育力向上に役立てることをねらいに実施しております。下表にアンケート結果を掲載いたします。(A～Eの5段階評価のうちAとBを合わせた割合を%で表しました。) 保護者の皆様から寄せられた御意見を、今後の教育活動に反映させ、子どもたちに寄り添った教育、学校づくりに取り組んでまいりたいと思います。ご協力ありがとうございました。

A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない E:評価できない

No.	アンケート項目	全保%	1保	2保	3保	全生徒	教職員
○	1 各種たよりや参観日の集会等で、教育方針をわかりやすく伝えている。	89%	85	91	92	-	-
○	2 保護者や地域の方々の声や願いに応える教育を行っている。	81%	79	81	83	-	-
○	3 保護者からの連絡や相談に、迅速かつ適切に対応している。	87%	78	88	94	-	-
○	4 学校全体の雰囲気がよく、子どもたちが生き生きとしている。	86%	88	84	87		-
○	5 本校教職員の言動や服装は教育者、社会人としてふさわしい。	88%	87	84	92	-	-
△	6 ICT 機器の活用や授業形態を工夫し、わかりやすい授業づくりを心掛けている。	74%	66	79	77	-	82
△	7 いじめのない学級、学年づくりに取り組んでいる。	71%	64	74	73	-	-
○	8 学校(学級担任等)は、家庭との連絡をきめ細かく行っている。	81%	73	86	83	-	-
○	9 学校(学級担任等)は、子どもの頑張ったことを認めてくれる。	82%	76	83	88	-	-
△	10 学校は授業や行事、部活動等の教育活動において、一人一人が活躍できるよう工夫している。	79%	79	78	82		-
○	11 学校は、事故防止に配慮し、施設・設備の安全を確保している。	81%	78	79	87	-	-
○	12 台風や地震などの非常災害時の対応についての対策・指導が適切である。	82%	72	87	86	-	-
○	13 教室、体育館、校庭等は、環境整備がなされている。	80%	85	77	78	-	-
▲	14 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	57%	59	53	59	81	-
○	15 お子さんは、学校、学級が楽しいと言っている。	85%	85	83	87	-	-
○	16 お子さんは、学校行事を楽しみにしている。	86%	85	86	85	-	-
▲	17 お子さんは、自分の将来について真剣に考え具体的な目標を持っている。	50%	46	44	61	68	50
△	18 お子さんは、規則正しい生活習慣を身につけている。	70%	77	67	67	89	74
▲	19 お子さんは、毎日家庭学習に取り組んでいる。	51%	57	39	59	71	41
▲	20 お子さんは、新しい自分に出会うため日々努力をしている。	49%	50	44	54	78	43
-	21 ジェンダーレス(男女共通)を考慮し、プレザータイプ等の新制服へ変更したほうが良いと思いますか。	58%	57	56	62	70	95

◎・・・90%以上の達成 ○・・・80%以上の達成 △・・・60%以上の達成 ▲・・・59%以下の達成

*50%以下の達成率は枠を黄色で塗っています。

学校評価とは、学校自らが取組を自己点検したり、保護者や生徒がチェックしたりすることによる学校診断です。今年度は、7月と12月の2回、学校評価アンケートを行い、下長中の教育力向上に役立てていきます。今回の結果から、「わかりやすい授業」「将来について」「継続した努力」等に課題が見えてきました。子どもたちの夢を育む学校を目指し、子どもたちのやる気に火をつけ、可能性を引き出せるよう、全教職員一丸となって努力してまいります。今後とも宜しくお願いします。

◎ 努力目標・振り返り 10 項目に関するアンケート

A : そう思う B : どちらかといえばそう思う C : どちらかといえばそう思わない D : そう思わない

No.	アンケート項目		A+B%	A	B	C	D
1	朝自習の時間は私語をせずに取り組んでいる。	生徒	90%	48	42	9	0
		教職員	55%	5	50	46	0
2	授業中は友達の発表を最後までしっかり聞くことができる。	生徒	96%	63	33	4	0
		教職員	57%	5	53	43	0
3	授業では自分の意見を進んで発表できた。	生徒	69%	29	39	27	4
		教職員	77%	9	68	23	0
4	進んで読書をしている。	生徒	62%	33	29	24	15
		教職員	59%	0	59	36	5
6	毎日、積極的に家庭学習に取り組むことができた。	生徒	71%	27	45	23	6
		教職員	41%	5	36	46	14
8	誰にでも思いやりをもって生活することができた。	生徒	96%	59	37	4	0
		教職員	59%	14	46	41	0
9	係活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる	生徒	95%	57	38	4	2
		教職員	82%	0	82	14	5
10	公共物を大切に扱うことができた。	生徒	98%	73	25	2	0
		教職員	55%	9	46	46	0
12	【振り返り①】朝一人で起きている。	生徒	82%	51	30	10	8
		保護者	52%	30	22	20	28
13	【振り返り②】朝ごはんを食べて登校している。	生徒	94%	83	11	4	3
		保護者	93%	83	10	3	3
14	【振り返り③】7:45 までの登校時間を守っている。	生徒	95%	75	20	4	2
		保護者	92%	77	15	3	4
15	【振り返り④】自分から「笑顔で元気にさわやかに」挨拶している。	生徒	88%	48	41	10	2
		保護者	71%	23	48	17	7
16	【振り返り⑥】くつのかかとをつぶさずに大事に使っている。	生徒	91%	68	22	8	2
		保護者	86%	57	29	9	4
17	【振り返り⑥】学校の下足箱や自宅などで履き物をきちんとそろえている。	生徒	95%	67	27	4	1
		保護者	49%	20	30	25	26
18	【振り返り⑦】学級や部活動でみんなのためになることをしている。	生徒	94%	49	44	6	0
		保護者	78%	30	48	6	4
19	【振り返り⑧】他人の悪口を言ったり、くだらない噂を流したり、心を傷つける行為をしていない。	生徒	94%	65	29	5	1
		保護者	88%	50	38	6	1
20	【振り返り⑨】家庭内のルールを守ってスマートフォンやP.C.、ゲーム等を利用している。	生徒	90%	64	26	8	3
		保護者	59%	18	41	25	16
21	【振り返り⑩】文武両道を貫く努力をしている。	生徒	88%	49	38	10	2
		保護者	66%	21	44	18	12

◎いくつかのアンケート結果で生徒、保護者・教職員にズレのある項目があります。このズレは、要求水準の違いが原因のひとつと考えられます。それぞれの立場・場面でこのズレを解消できるように努力することが大切だと考えます。子どもたちの確かな成長のために保護者と学校が共に力を合わせて育てる「共育」を基本に、思春期真っただ中の子どもたちの成長を支援していきたいと思えます。この学期も「支援のほほ」を願っています。



◎ 学校目標に関するアンケート (生徒・教職員対象)

A : そう思う B : わりとそう思う
C : あまり思わない D : 思わない

令和5年度学校目標 新しい自分に会いに行こう! ~「気づく・つながる・創り出す」自分破りへの挑戦~

下長中生であることを誇りに思う 92%!! 新しい自分に出会えた! 79%!!

	生徒・教職員 アンケート項目		A+B%
1	認め合い・支え合い・高め合う人間関係を築き、学級や学年の絆が強くなった。	生	93%
		教	78%
2	遅れている人やできないで困っている人を馬鹿にしたり、見捨てずに手を差しのべた。	生	94%
		教	91%
3	心を磨く(挨拶、返事、整理整頓、ボランティア、ごみ拾いなど)に取り組んでいる。	生	90%
		教	65%
4	文武両道(勉強・部活動・行事の両立)をやりきった。	生	85%
		教	52%

	生徒・教職員 アンケート項目		A+B%
5	一段階上の自分を目指し、自分破りに挑戦し続けた。	生	83%
		教	48%
6	気づく・つながる・創り出すことを意識して取り組んでいる。	生	91%
		教	55%
7	納得できる新しい自分に出会うことができた。	生	79%
		教	39%
8	生き方を真剣に考え、自分の人生を切り拓くために努力している。	生	78%
		教	43%
9	下長中学校の生徒であることを誇りに思う。	生	92%
		教	61%